

【LINE Pay】メディアドゥの電子書籍配信プラットフォームとの連携を開始

2016.04.27 Fintech関連サービス

メディアドゥがプロデュースする100以上の電子書店にLINE Payの導入を促進

LINE Pay株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：舩田淳）は、電子書籍取次として電子書籍配信プラットフォーム「Contents Agency System（以下CAS）」を開発・提供している株式会社メディアドゥ（本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 藤田恭嗣）と代表加盟店契約を締結し、電子書籍コンテンツにおける決済サービスの利用促進に向けた連携を開始いたしましたことを、お知らせいたします。

スマートフォンやタブレットPCなどモバイルプラットフォームの電子書籍市場は拡大の一途をたどっており、2014年度の電子書籍市場規模は前年度35%増の1,266億円に達しました。2019年度の電子書籍と電子雑誌を合わせた電子出版市場は3,400億円規模へ成長が予測されております。（インプレス総合研究所調べ）

メディアドゥは、電子書籍市場において100以上の電子書店をプロデュースし、コミックアプリ「MD Viewer」を用いて電子書籍流通の拡販を推進しています。「LINE Pay」と代表加盟店契約によりCASを利用する電子書店に対し、「LINE Pay」導入に伴う各種手続きの簡素化と集計・請求周りの代行を行うことで電子書店運用各企業の運用面における負担を軽減します。

LINE Payは、メディアドゥを代表加盟店契約の締結先とすることで、電子書籍市場におけるモバイル送金・決済サービス「LINE Pay」の普及を促進し、ユーザーの利便性向上を目指してまいります。

【「LINE Pay」決済導入電子書店】

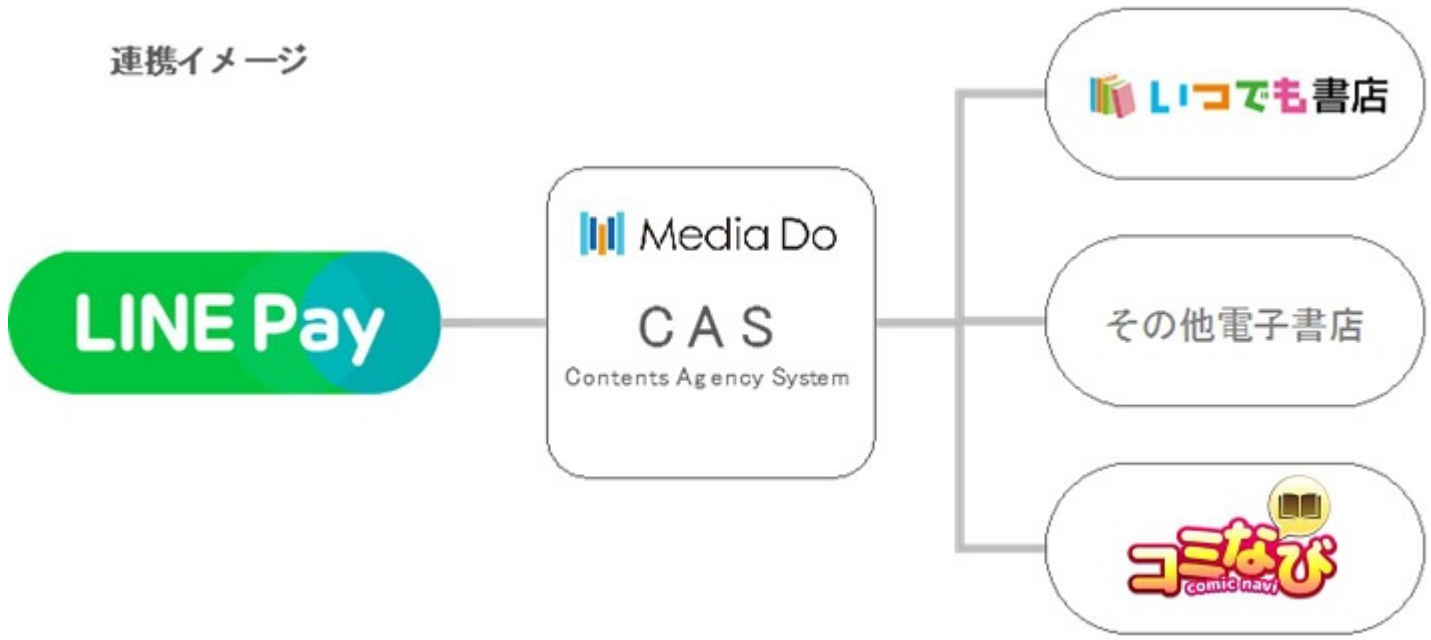
■2016年4月27日（水）開始

「いつでも書店」（運営：株式会社ZITTO）
（スマートフォン・PC用）<http://itsudoco.com>

■2016年5月開始予定

「コミなび」（運営：株式会社メディアドゥ）
（スマートフォン用）<http://mechacom.jp>
（PC用）<http://info.mechacom.jp>

以降、順次利用書店を追加してまいります。



【LINE Payについて】

『LINE Pay』は、LINEを通じてユーザー間での送金や、提携サービス・店舗での決済を簡単・便利に行うことができるモバイル送金・決済サービスです。モバイル時代の新たな決済インフラを目指し、2014年12月16日（火）のサービス開始以降、ユーザーがより安心して便利に利用できる環境整備、各種キャンペーンや外部企業との連携、大型ECサイト・アプリの加盟店追加など様々な取り組みを通じて事業の拡大を進めています。

公式ホームページ：<http://line.me/ja/pay>

【「いつでも書店」について】

株式会社ZITTOが運営する総合電子書店。2012年12月にサービスを開始し、国内最大規模のマンガ・書籍・雑誌等様々なコンテンツを取扱い、メリットの高いポイント制を導入した電子書店。

【「コミなび」について】

株式会社メディアドゥが運営する電子コミック書店。2006年11月よりフィーチャーフォンにて「めちゃコミ」としてサービス開始。以後「コミなび」に変更し、様々なジャンルのコミックを取り扱い、売上を拡大中。

【メディアドゥについて】

会社名：株式会社メディアドゥ（MEDIA DO Co.,Ltd.）

設立年月：1999年4月

資本金：8億96百万円

代表取締役：藤田 恭嗣

本社：〒151-0053 東京都渋谷区代々木四丁目30番3号 新宿MIDWESTビル5F

名古屋テクニカルオフィス：〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-5-10 名古屋丸の内平和ビル 9F

徳島木頭オフィス：〒771-6403 徳島県那賀郡那賀町木頭和無田字イワツシ5-23

従業員数：138名（平成28年2月末現在）

主要株主：小学館、講談社、他

主な事業：デジタルコンテンツ流通・配信、システム開発・提供、インターネット広告取扱い、メディアコンサルティング等